

### まちの



▲角田良夫県税部長から小貫さんへ感謝状が贈呈

## 税務行政の円滑な執行に貢献

= 地方振興局長感謝状贈呈式 =

県税、町税の納税に功労された方へ贈られる県中振興局長感謝状贈呈式が8月5日役場会議室で行われ、町納税貯蓄組合長の小貫辨明さんへ贈られました。小貫さんは平成6年4月から永きにわたり納税貯蓄組合の発展に貢献され、平成17年からは同会会長を歴任されています。

## ▼テント設営する子どもたち



## ▲上手にテントを張れるかな？

= キャンプ体験 =

アドベンチャークラブのキャンプ体験は、8月7、8日ふれあいの森公園で約30名が参加して行われました。県自然保護協会の講師による自然観察会や自分たちでチキンカレーなどを料理して大自然を満喫しました。

## ▼鳥見山野球場を会場に行われたソフトボール



## ▲笠石、成田が2種目優勝

= 子ども会対抗親善球技大会 =

7月27日(日)町子ども会育成会連絡協議会は、親善球技大会を開催しました。小・中学生が男女に分かれ、4種目で大会が行われました。各種目の優勝チーム：フットサル(中学男子)笠石区、インディアカ(中学女子)成田区、ソフトボール(小学男子)笠石区A、ミニバスケットボール(小学女子)成田B

## ▼芝生の上で伸び伸びプレー

= サッカー交流大会 =

8月16、17日の2日間、第19回牧場の朝少年サッカー交流大会が鳥見山陸上競技場をメインに開催されました。学年別の3部門に分かれて競技が行われ、鏡石スポーツ少年団は18チーム中6位の成績を修めました。選手たちは、青々とした芝生の上で伸び伸びとプレーしていました。



▲パスを繋げてゴールを目指すイレブン

## ▼ボランティアって何？

= サマーショートボランティア =

町ボランティアセンターは、夏休みに合わせサマーショートボランティアスクールを実施しました。この事業には、町内の小・中・高校生55人が参加して、鏡石ホームや保育所などでボランティア体験をしました。参加者はボランティア体験を通じて自分から進んで行くことなどを学んでいました。



▲オリエンテーションでボランティアの基本を学ぶ参加者

## ▼第八分団惜しくも県大会逃す

= 須賀川支部操法大会 =

8月3日天栄村を会場に第50回県消防協会須賀川支部ポンプ操法大会が開催され、町の代表として小型ポンプの部に出場した第八分団は健闘しましたが、県大会への出場は惜しくも逃しました。

操作員：指揮者 渡辺正晃、1番員 根本剛志、2番員 根本浩伸、3番員 根本敬久、補欠 込山武志



火点目掛け放水する選手



スマートIC出入り口では花の鉢植えがプレゼント

## ▲帰省利用者に鉢植えをプレゼント

= 鏡石スマートIC利用促進事業 =

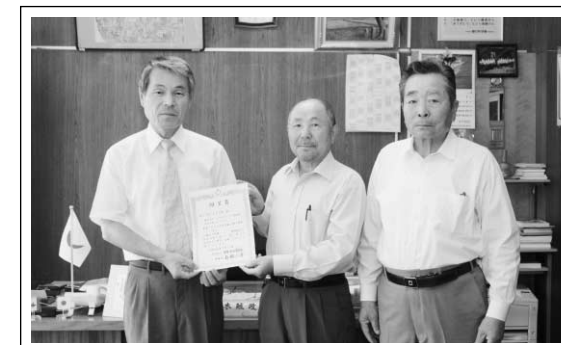
東北自動車道鏡石パーキングエリアを利用した鏡石スマートインターチェンジ(IC)社会実験が行われています。鏡石スマートIC社会実験協議会(木賊政雄会長)は、8月13日(水)スマートIC出入り口で帰省利用者を対象にフクシアの鉢植え30鉢を配布しました。利用者からは周辺市町村への帰省者も多く見られました。

## 登下校の見守り活動が高く評価

= 生き生きシニア活動顕彰 =

鏡石の孫を見守る隊(小抜三吉隊長)は、財団法人日本生命財団が主催する生き生きシニア活動顕彰の贈呈を受けられ、木賊町長に報告されました。贈呈式は7月11日に県庁で行われ、登下校時の見守り活動などが評価され、この部門では県内から4団体の受賞となりました。

▼忠霊塔の前に焼香する出席者



▲右から山本春雄副隊長、小抜隊長、木賊町長

## 戦争のない平和な社会を

= 戦没者黙祷式 =

8月15日の終戦記念日に、第一小学校忠霊塔前で戦没者黙祷式が行われました。式には戦争の遺族など関係者約30人が出席し、遺族会長の橋本昭男さんが「我々遺族の意志が子や孫まで受け継がれることを期待します」とあいさつされました。その後、全員でサイレンの音に合わせて黙祷し、忠霊塔に向かって焼香しました。

